

みずほCustomer Desk Report 2022/06/13 号 (As of 2022/06/10)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	134.22 AUD/USD
TKY 9:00AM	134.38	1.0620	142.44	1.2486	0.7098
SYD-NY High	134.48	1.0642	142.75	1.2515	0.7137
SYD-NY Low	133.37	1.0506	140.82	1.2302	0.7038
NY 5:00 PM	134.40	1.0510	141.33	1.2315	0.7044

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,392.79	▲ 880.00	日本2年債	▲0.0800%	0.0000%
NASDAQ	11,340.02	▲ 414.20	日本10年債	0.2500%	0.0000%
S&P	3,900.86	▲ 116.96	米国2年債	3.0663%	0.2519%
日経平均	27,824.29	▲ 422.24	米国5年債	3.2629%	0.1936%
TOPIX	1,943.09	▲ 25.96	米国10年債	3.1640%	0.1194%
シゴ日経先物	27,390.00	▲ 580.00	独10年債	1.4975%	0.0660%
ロンドンFT	7,317.52	▲ 158.69	英10年債	2.4400%	0.1175%
DAX	13,761.83	▲ 436.97	豪10年債	3.6700%	0.0800%
ハンセン指数	21,806.18	▲ 62.87	USDJPY 1M Vol	11.79%	▲0.44%
上海総合	3,284.83	45.88	USDJPY 3M Vol	11.37%	▲0.25%
NY金	1,875.50	22.70	USDJPY 6M Vol	11.00%	▲0.13%
WTI	120.67	▲ 0.84	USDJPY 1M 25RR	0.14%	Yen Put Over
CRB指数	325.81	▲ 3.78	EURJPY 3M Vol	11.82%	0.18%
ドルインデックス	104.15	0.92	EURJPY 6M Vol	11.40%	0.13%

東京	東京時間のドル円は134.38レベルでオープン。実需の売りフローもあってか、オープン直後につけた134.39を高値に上値の重い展開が続く、その後しばらくは134円前半での値動き。14時頃に「16時から財務省、金融庁、日銀が情報交換会合」とのヘッドラインが出ると、円安牽制の動きを懸念してか円が買われ、一時133.63まで下落。値動きが落ち着くと値を戻し、133.91レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間ロンドン市場ドル円は133.91レベルでオープン。日銀3社会合が「為替市場では急速な円安進行がみられ憂慮している」との声明を発表すると、133.37まで下落。その後は値を戻し133.94レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.0624レベルでオープン。欧州株が軟調推移した事や独長期金利も低下した事でユーロ売り優勢。1.0574レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ドル円は133.94レベルでNYオープン。朝方は注目の米5月CPIが予想を上回ったことからドル円は買いで反応し134.40まで急伸。しかし、インフレ加速を懸念した米株売りでリスクオフも強まっており、売り買いが交錯する中、直ぐに反落し、安値133.52をつける。その後、米金利の大幅上昇が下値をサポートし、じりじりと買い戻され134円台を再び回復。午後は米株の下げ渋りや米短期金利の続伸を受けて、ドル円もじり高推移。終盤に海外時間高値の134.48を再び付け、134.40レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.06台前半でスタート。ECB理事会後のユーロ売りは一巡しており、レンジトレードとなるも、欧州株の軟調推移が意識されるとユーロ売りが再開し、1.06レベルを割り込む。早朝に1.0571をつけ、1.0574レベルでNYオープン。朝方は米5月CPIの予想上振れを受けて、米独金利差拡大とともにドルが買われ1.0506まで下押し。午後にも上値の重い展開が続く、1.0520付近でもみ合い。結局、1.0510レベルでクロス。

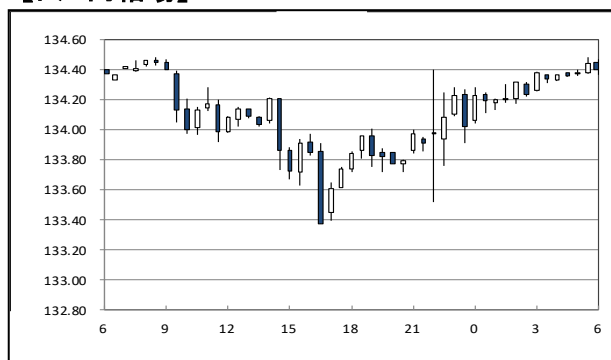
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月11日	10:00	中 CPI/PPI	5月 2.1%/6.4%	2.2%/6.4%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	5月 1.0%/8.6%	0.7%/8.3%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	6月 50.2	58.1

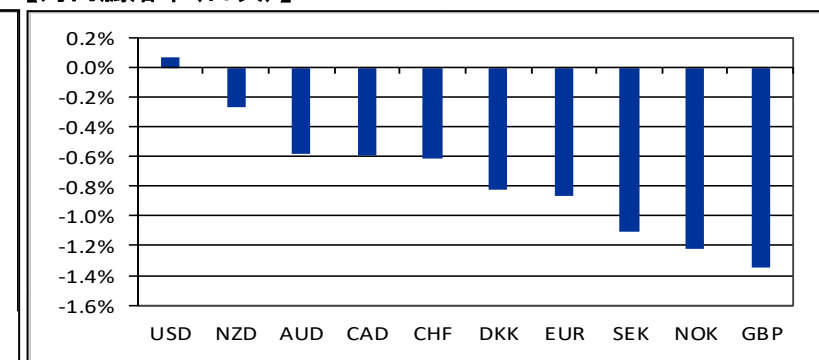
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
		なし		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	134.50-135.50	1.0450-1.0650	141.00-142.50

【マーケット・インプレッション】

東京時間ドル円は、134.38レベルでオープン。米5月CPIを控えドル売り優勢の中、財務相-日銀-金融庁による3者会合開催を受け、為替介入等の円安牽制も警戒されたためか、大きく下げる場面もあった。米5月CPIは市場予想を上回ったためドル買いで反応するも、インフレ加速を懸念したリスクオフも警戒され売り買いが交錯。その後は、米金利の大幅上昇を支えにじりじりと買い戻され、134.40レベルでクローズした。
本日のドル円は堅調推移を予想する。先週注目された米CPIが予想を上回り、ミシガン大学消費者マインドも予想以上に悪く、利上げ幅拡大が警戒される中、水曜のFOMCにかけてドル円は買われやすいだろう。一方、135円の節目を見据え本邦当局者も警戒感を強めており円安牽制ヘッドラインには留意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・松木